

# 2022（令和4）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会  
なごみの里

## 1. 理念・方針

### （1）法人理念

#### ①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するためお互いにメリットのある関わりを築いていく。

### （2）基本方針

#### ① 生産活動の充実と地域との連携をしていく

・地域のイベントも徐々に開催できるようになり、市内の公民館や個人店への販売を通して交流できた。施設周辺の回収・市内公園清掃において地域に貢献できた。

#### ② 心身の健康・安全を保持する

・感染症対策の徹底・PTのアドバイスによる個々の状態にあった支援、各種健診により健康・安全が維持された。健診結果を通院に結びつける事ができた。

#### ③ 利用者の主体性を培う

・日課の作業や行事の場、自治会において、利用者の意見・ニーズを聞き取り対応した。

#### ④ 利用者を中心に保護者・職員（施設）との信頼を深める。

・保護者会は感染症対策を徹底し実施できたが、保護者参加の行事は中止となった。個別面談では、担当職員が保護者から家庭や施設内での様子を相互に意見交換した。

### （3）中期目標（令和4年度～6年度）

自主生産品作業をなごみの里の主力の一つとし、自主生産品の充実や作業全般の効率化を図り、工賃の向上を目指す。地域の福祉活動や行事に参加し、また利用者・職員が地域との繋がりの中で活動できるようにする。

・自主生産品の包材や製造工程、価格等を見直し、新たな販売先も開拓することができた。また、販売を通して地域との繋がりの中で活動することができた。作業全般を通して効率化を図り、工賃向上につなげることができた。

## 2. 施設概要

（1）施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）

（2）利用定員 40名（令和4年度利用者数42名）

(3) 開所年月 平成21年4月

(4) 施設規模 敷地面積 433.24㎡ 延床面積 494.9㎡  
建物構造 鉄骨造二階建て 賃貸区分 民間より賃貸

### 3. 職員構成

#### (1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名
支援員 (常勤職員)	6名
保育士 (常勤職員)	0名
調理員 (常勤職員)	0名
事務員 (非常勤職員)	1名
支援員 (非常勤職員)	8名
保育士 (非常勤職員)	0名
調理員 (非常勤職員)	0名
看護師 (非常勤職員)	0名
理学療法士 (非常勤職員)	0名
作業療法士 (非常勤職員)	0名
運転手 (非常勤職員)	0名
合 計	17名

#### (2) 嘱託

医師 (4回/年)	1名
看護師	0名
理学療法士 (1回/月)	1名
作業療法士	0名
合 計	2名

### 4. 利用者状況

#### (1) 障害程度

	1	2	3	4	未定	合計
愛の手帳	0名	12名	16名	13名	1名	42名
身障手帳	2名					2名
精神保健手帳	0名					0名

※身障手帳、精神保健手帳と重複

#### (2) 年齢構成 (平均年齢42.4歳)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	1名	4名	4名	8名	4名	2名	23名
女	1名	3名	4名	4名	5名	2名	19名
合計	2名	7名	8名	12名	9名	4名	42名

最低年齢 男…19歳 女…19歳                      最高年齢 男…75歳 女…77歳  
 平均年齢 男…42.0歳 女…43.0歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	国分寺市	調布市	所沢市	中野区	東久留米市	清瀬市	合計
36名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	42名

(4) 障害程度区分

区分	1	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	0名	2名	6名	4名	2名	0名	28名	42名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
退所者	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
月末数	44	43	43	43	43	43	42	42	42	42	42	42	511
延べ日数	880	920	880	920	920	880	920	880	920	920	800	920	10,760
延べ人数	835	818	804	807	750	793	821	805	702	782	727	848	9,492
出勤率(定員)	94.8	88.9	91.3	87.7	81.5	90.1	89.2	91.4	76.3	85.0	90.8	92.1	88.2
出勤率(現員)	86.2	82.7	84.9	81.5	75.8	83.8	84.9	87.1	72.6	80.9	86.5	87.7	82.2

5. 日課

(1) 月～金曜日

時 間	内 容
8:50～9:00	朝礼
8:50～11:40	作業・休憩
12:00～13:00	昼食・昼休み
13:00～15:10	作業・ラジオ体操(休憩)
15:10～15:30	清掃・終礼
15:30～	帰宅(送迎)

(2) 土曜日

時 間	内 容
8:50～9:00	朝礼
9:00～11:00	作業・休憩
11:00～11:15	掃除・終礼
11:15～12:00	昼食
12:00～	帰宅(送迎)

6. 重点目標

(1) 生産活動の充実と地域との連携

- ①自主生産品の各種チップスが東京都商品開発等改善支援モデル事業として取り組むことになった。専門スタッフの派遣により的確なアドバイスを貰い、設備の充実、製造の効率

化・改良を実行し、工賃向上に繋げていく。

・令和4年度も東京都商品開発等業務改善支援モデル事業を継続した。商品開発や施設設備についてもアドバイスを受けながら、製造方法を大幅に見直し、包材やラベルの改良に取り組んだ。地元企業から大量受注を受けた。地域の企業とも継続して交流を持っていく。

②自主以外の作業の見直しをし、作業の効率化を図っていく。

・受注作業の効率化を図り、受注量の調整・選定を行った。

③地域の自治会や懇談会に参加し、地域・施設へのニーズを把握し連携を図る。

・感染症の影響で地域の自治会や懇談会は中止となるが多かった。

④作業種目

	作業種	作業内容	受注・納入先	稼働日	参加	4年度収入	3年度収入
外 作 業	回収	古紙回収	地域各所他	随時	2名	2,843,103	2,205,101
	公園 清掃	中央公園・浅間山	西武・武蔵野パート ナーズ	月6 回	7名	1,094,606	1,224,550
	水やり	水やり、草取り	白十字ホーム	随時	3名	205,684	224,504
室 内 作 業	受注 作業	新光	新光(株)	随時	全員	307,380	193,000
		ショッピングバッ グ製作	(有)鈴木紙工	随時	全員	512,660	449,004
		箱組み立て	(有)小沢加工所	随時	全員	85,672	470,046
		チラシ配布	その他	適宜	7名	0	23,000
		封入,シール貼り	平成の里	随時	全員	357,778	593,478
		段ボール組み立て	(株)カマタ	随時	全員	669,910	251,310
		耐震金具組み立て	(株)ティカトウ	随時	全員	1,388,786	625,842
	自主 製品	チップス各種	市役所・富士見公民 館 各イベント	週2～ 3回	8名	673,700	1,133,297
		その他の事業	バザー等	適宜	全員	26,520	0
				合計		8,165,799	7,393,132

工賃支払実績

(単位:円)

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	350,170	8,541	21,400	1,800	48,906
5月	430,010	10,000	23,790	1,990	54,036
6月	400,000	9,756	20,120	2,010	55,129
賞与	198,000	4,714	7,000	3,000	
7月	400,020	9,757	20,020	1,480	52,554
8月	420,010	10,000	20,850	1,330	57,636
9月	500,010	11,905	26,760	1,650	55,554
10月	420,030	10,001	21,660	1,170	49,543
11月	420,030	10,001	22,090	1,500	53,836
12月	420,000	10,243	22,080	1,520	53,836
賞与	199,000	4,738	8,000	3,000	
1月	420,050	10,245	24,462	1,440	52,244
2月	420,000	10,244	22,060	1,170	56,468

3月	700,010	16,667	35,160	1,620	51,136
合計	5,697,340	136,812	295,452	24,680	640,878
平均	474,778	11,401	24,621	2,056	53,406

\*パート・アルバイトについては本人に支給

## (2) 健康・衛生

- ①理学療法士による個々の運動プログラムをエアロバイク等の健康機器を利用し、肥満やケガの予防・機能維持ができるよう、運動機器の導入も含めて提供する。
  - ・PT 4/23 5/28 6/15 7/23 8/27 9/15 10/15 11/26 12/24 1/21 2/8 3/15
  - ・ダンス 4/8 5/13 6/10 7/8 8/5 9/9 10/14 11/11 12/2 1/13 2/10 3/10
- ②衛生管理の充実を図り、施設の空調機器など定期的に業者による清掃を実施。
  - ・施設床面・窓ガラス 2/25 害虫駆除作業 4/11, 10/17
- ③一般健診の他、歯科健診・婦人科・耳鼻科・眼科検診を健康増進部会と連携しつつ実施する。健康状態を把握し家庭や医療機関と連携しながらアフターフォローしていく。
  - ・健康診断（なごみの里B型事業所にてあきつの園と合同実施）白十字病院健診車 4/11
  - ・婦人科検診（乳がん検診・白十字病院） 6/9, 10
  - ・歯科検診（なごみの里にて・折笠歯科医院） 3/9
  - ・インフルエンザ予防接種（白十字病院から出向） 11/14
  - ・体重測定…月1回初日に測定し、年間の体重のデータをまとめ、各家庭に配布し、健康維持の意識づけになった。
- ④歯科衛生士による歯磨き指導を実施し、口唇体操等アドバイスを基に個別対応し、保護者会を通して保護者にも口腔衛生の重要性の理解を深める。
  - ・コロナ禍の為、歯科衛生士による歯磨き指導が実施できなかった。

## (3) 利用者個々に合わせた支援の充実

- ①クラブ活動や各種行事の場面や日課を通して、買い物、洗濯、身だしなみ、清掃、交通機関の利用等地域生活に必要なスキルを利用者個々に合わせて獲得できるように支援する。
  - ・グループ外出・クラブ活動の際はグループ毎に話し合い、個別に目標を設定して、個々のニーズに基づいた支援ができた。
- ②利用者を取り巻く支援者、関係機関（社会資源）を活用し、相互に連携しながら円滑な支援ができるようにする。
  - ・各相談支援機関、社会福祉協議会等多方面と連携し、利用者の支援に繋げる事ができた。
- ③サービス等利用計画を参照し、家族状況も考慮して、利用者のニーズを探り、一人一人に寄り添った個別支援計画を作成し、支援していく。
  - ・家庭状況の把握に努め、利用者のニーズには関係者会議等を開いて状況の改善をし、一人一人に寄り添った個別支援計画に基づき支援できた。

## (4) 給食

- ①利用者の健康に配慮した食事提供など、給食会議を通して検討していく。
  - ・給食会議にて毎月の食事（メニュー内容）について検討し、利用者の意見を取り入れた給食提供ができた。
- ②施設の行事に合わせたメニューや装飾・演出などを工夫し、楽しめる食事の場を提供する。

- ・コロナ禍で地域や保護者参加は中止となったが、季節毎の行事（夏祭り・クリスマス会など）に合わせたメニューを取り入れて食堂の装飾や演出も工夫をして楽しめた。

③感染症予防に考慮し、食堂の環境を利用者・職員の安全に配慮し整える。

- ・感染予防対策により、食事時間は交代制、黙食・一方向での食事体制に変更している。

④栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
						B1	B2	C
計画	804Kcal	29.0g	127.8g	23.8g	258mg	0.47mg	0.53mg	38mg
実績	609Kcal	24.2g	83.3g	21.1g	115mg	0.36mg	0.28mg	32mg

(5) 自治会活動

①行事やクラブ活動を中心に、利用者に関わる日課中の事柄に対し、積極的に利用者の意見や希望を伝えられる場を提供する。

- ・行事について利用者から意見を聞き実施した。感染症対策や日課に関する情報を自治会の場で提供した。

②プロジェクターやタブレットを使用し、利用者に必要な情報を分かり易く伝えていく。

- ・行事の情報等をタブレットで調べて、利用者に分かり易く提示した。

(6) 行事

①年間行事

	内容	場所	目的	人数
8/19	夏祭り	なごみの里	夏らしさを体験(職員、利用者のみ)	50名
9/7, 12, 14, 26	防災館	立川防災館	災害時を体験し、行動学ぶ	50名
10/24	グループ外出①	長瀬・宝登山	ライン下り体験、小動物との触れ合い	6名
10/25	グループ外出②	よみうりランド	様々なアトラクションを楽しむ	7名
11/11, 16	グループ外出③	鉄道博物館	様々な鉄道の展示を見学	15名
11/29	グループ外出④	武蔵村山イオン	映画「すずめの戸締り」を鑑賞	6名
11/3	運動会	八坂小学校	体を動かし、他施設との交流を図る	40名
12/9	日帰りバス旅行	群馬サファリ他	利用者と職員で親睦を図る	20名
12/23	クリスマス会	なごみの里	感染拡大の為中止、ケーキを食べる	40名
1/15	成人を祝う会	なごみの里	利用者の成人、就労など節目を祝う	35名
1/26	炊き出し訓練	なごみの里	炊き出し体験をし防災意識を高める	50名

②クラブ活動

- ・ボウリング 5/10, 6/14, 7/12, 9/20, 11/15, 2/21, 3/14
- ・創作体験 5/25, 6/17, 7/15, 9/7, 12/15, 3/24
- ・ウォーキング&カフェ 5/30, 6/27, 7/25, 9/28, 11/28, 2/27, 3/28

7. 防災訓練

(1) 防災

①災害時の利用者の安全を図る為、防災計画に基づき月1回防災訓練を行う。

- ・防災訓練 4/19, 5/25, 6/28, 7/23, 8/26, 10/21, 11/30, 12/26, 1/26, 2/24, 3/28

- ②年1回防災館へ行き、様々な体験を通じて、災害時に備える意識を養う。
  - ・防災館 9/7, 9/12, 9/14, 9/26
- ③地域・関連機関と連携し、炊き出し訓練を実施し、地域にも防災の意識を啓発する。
  - ・炊き出し訓練 1/26 コロナ禍の為地域住民は呼ばずに実施した。

## (2) 事故防止

- ①事故に対する意識を高める為に、研修部会主催の安全運転講習を受講する。
  - ・安全運転講習 2/20 東京海上日動より講師を招き、安全運転の意識を高めた。
- ②安全運転管理者を中心に車両の不良・消耗等を確認し、事故防止に努める。
  - ・車両の不良や消耗を確認し、定期的にメンテナンスした。
- ③日々、運転者の健康状態に留意し、事故防止に努める。
  - ・朝、夕に職員の体調を確認、10月からアルコール検知器で酒気帯びを測定した。

## 8. 施設外の方との関係

- ①自主生産品販売の作業を通して広域地域（市外も含めた）との連携を模索していく。
  - ・地域のイベントに参加し、地域の企業と連携して受注販売できた。
- ②地域の自治会・懇談会や地元行事等に参加し、地域との連携・交流を図る。
  - ・コロナの余波で地域の会議や行事は中止になった。
- ③施設の開放行事（夏祭り・防災訓練）への地域参加を働きかけていく。
  - ・コロナ禍で施設の開放行事への地域の参加はなかった。
  - ・東久留米特別支援学校の保護者向けの職場見学の受け入れができた。
  - ・山鳩会事業所説明会（保護者見学） 11/15

## 9. 実習生の受け入れ

- ①地域の特別支援学校などより実習を受け入れ体験の場を提供する。
  - ・東久留米特別支援学校より5名（3年生2名 2年生1名 1年生2名）
- ②大学などの実習を受け入れ、障害福祉に理解ある人材を養成する一端を担う。
  - ・日本体育大学より10名

## 10. 父母会との連携

### (1) 父母会

- ①保護者の施設に対する理解・協力を頂けるよう、年10回の保護者会を開催する。
  - ・保護者会を年8回実施。
- ②毎月の予定表（なごみ便り）で施設の近況報告や情報提供を行う。
  - ・季節のイベントはカラーで印刷し、利用者コメントも充実させた。
- ③保護者参加の行事や作業などを通じて、相互理解を深め、家庭との情報共有に努める。
  - ・コロナ禍で施設行事の保護者参加は実施できなかった。個別面談を通じて情報共有や相互理解に努めた。

## 11. 職員研修

- ①外部研修を積極的に取り入れて、職員の見識（虐待防止・権利擁護等）を広め、職員の質

の向上を図る。東京都社会福祉協議会他関係機関、民間企業主催の研修会も活用する。

- ・東京都社会福祉協議会他関係機関、民間企業主催のリモートによる研修会に参加できた。

②研修部会が主催する合同職員会議での研修を活かした取り組みを行う。

- ・年1回研修部会の研修 10/6

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
施設長のための経営講座 「財務マネジメント初級」	5月11日	東京都社会福祉協議会	なごみの里・ZOOM	黒須彩子
福祉職員のためのスタートアップ研修	5月11日	東京都社会福祉協議会	なごみの里・ZOOM	島田治樹
福祉現場におけるメンタルヘルス	7月4日	東京都福祉保健局生活福祉部地域福祉推進課	なごみの里・ZOOM	中田奈緒子
強度行動障害	7月7日	東京都社会福祉協議会	なごみの里・ZOOM	松井天平
食品表示法	9月12日	ディーセントワークラボ	ひなたの道・ZOOM	荒関志保 黒須彩子
食品衛生法	9月14日	ディーセントワークラボ	なごみの里・ZOOM	荒関志保 黒須彩子
社会福祉事業従事者人権研修Ⅰ	9月14日	東京都福祉保健局生活福祉部地域福祉推進課	なごみの里・ZOOM	中田奈緒子 島田治樹
施設長のための経営講座 「財務マネジメント中級」	9月24日	東京都社会福祉協議会	なごみの里・ZOOM	黒須彩子
強度行動障害と医療	9月29日	東京都社会福祉協議会	なごみの里・ZOOM	黒須彩子
法人内の事例検討	10月6日	山鳩会研修部会	なごみの里・ZOOM	全員
施設長研修	11月4日 ～8日	公益財団法人 総合健康推進財団	なごみの里・ZOOM	黒須彩子
アドラー心理学による勇気付のリーダーシップ	11月2日 16日	社会福祉法人福利厚生センター	なごみの里・ZOOM	松井天平
キャリアパス 中堅研修	12月4日	東京都社会福祉協議会	なごみの里・ZOOM	荒関志帆

## 12. 会議予定

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回/月	施設運営・行事全般
評価会議	2回/年	アセスメントの見直し
給食会議	10回/年	委託業者との検討会議
ケース会議	2回/月	利用者個々について
個別支援計画会議	2回/年	各ケースの支援計画について
自主生産品会議	1回/月	自主生産品について

## 13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

### (1) 苦情解決

担当窓口及び第三者委員を設置し、親切丁寧に迅速に対応する。



- ・保護者・利用者とは支援を通して日頃から良好な関係を作っていく、連絡帳を使用し必要な時は面談をして対応した。

(2) 個人情報保護

情報の重要性を認識し、適切な保護に努める。

- ・パソコン内のデータ保護、各自のUSBの保管に関して注意し、個人情報の流出のないよう周知徹底した。

(3) 権利擁護・セクシャルハラスメント防止

各種研修に参加し、意識をもって取り組む。また、担当窓口を設置し丁寧に対応する。

- ・各研修を通し職員全体の意識を高めるよう努めた。また担当窓口を設置し（担当者に限らず）訴えがあった時は丁寧に聞いて迅速に対応した。

(4) 虐待防止

担当者を配置し、虐待行為を未然に防げるように対応する。

- ・権利擁護や虐待防止に関する研修会などに参加し、職員への意識向上に努めた。

苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	黒須 彩子	042-395-5700
担当者	松井 天平	同上
第三者委員	端山 幸子	同上

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	黒須 彩子	042-395-5700
担当者（男性）	島田 治樹	同上
担当者（女性）	荒関 志帆	同上

虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	黒須 彩子	052-395-5700
担当者	松井 天平	同上

14. 人事考課

目標面接	中間面接	9月
	期末面接	3月
振り返りシート		3月